

# 3年生学年だよ

令和3(2021)年6月18日  
第15号  
吹田市立第二中学校 第三学年

## 友達ってなんだろう

6月3日、10日の道徳で二週連続「友達関係」について考えました。

6月3日は、クラスで見たことあるようなシチュエーションについて、それぞれ「友達関係としてセーフかアウトか」をパーセンテージ化して話し合いました。

自分の中ではセーフでも周りはアウトだと思っていること、同じアウトでも理由やパーセントが違っていることなど、改めて考えなおすことで、みんなの価値観の違いが浮き彫りになりました。

自分の班員4人だけでも差があるのだから、これがクラス・学年になると、もっと違いの幅が広がるはずです。

この差を無理に埋めようとするのではなくて、お互いが受け取り方に違いがあることを理解し、自分の考えや都合を押し付けないということを心がけることで、いい関係性をつづけていけるのではないのでしょうか。

## みんなの感想(6月3日)

☆いい友達関係って何だろうと思った。価値観は人によって違うし、無理に合わせる必要もないから、友達って難しいなと思った。(1組)

☆0の人がいれば100の人もいて、いろんな感じ方があるなと思った。班で理由を聞く中で、「この人はこんな考え方なんだ」と思った。そういう違いのある人たちと関わっていくのは大変だろうけど、

いろんな考えがあることを知ったらちょっとはもめることも減るかなと思った。(4組)

☆色々な友達関係があると思った。どちらも嫌がってなかったらセーフだけど、ちょっとでも嫌だなと思うことをさせていたらそれはいい関係じゃないと思った。(2組)



☆まず言えそうなことなら、直接思っていることとかいやなこと言うのが一番だし、いやだと思っても言えない相手とわざわざ一緒にいなくてもいいと思う。いっぱい友達を作るより、思っていることを全部言えて、気が合う人を一人作る方が楽だと思うし楽しい!(3組)

☆色々な感覚を持っている人が周りにいるので、その違いを受け止めながら関係を築いていくべきだと思った。みんなでわいわいするのが好きな人もいれば、一人でいるのが好きな人もいて、人それぞれだと思った。(1組)

☆自分の気持ちをぶつけすぎず引くのも大切だと思った。お互いの気持ちを理解しあいたい。(2組)

☆やっていいことと悪いことの境界がむずかしい。相手のことをよく観察してどこまでやっていいか見極めていきたい。(3組)

☆各自の意見を尊重するのは難しいけど、それを意識しないとどちらかが本音を隠すことになるので、だめだと思った。(1組)

☆自分のことだけじゃなく、相手のことも考えて、支え支えられという関係を築くのが大切だと思った。(4組)

☆人によって物事の受け取りかたは全く違うんだと思った。31人だけでこんなにバラバラなんだからいくら親しくても相手のことを思いやるのが大切なんだと思う。(4組)

☆たまに友達が何となくいった言葉をとんでも気にしたり、自分が相手に強く言ったことを後悔するから、自分とは考え方、感じ方が違う人と気持ちよく付き合っていきたいと思う。(1組)

☆とても仲がいい友達だからと言って何でもしていいとは限らない。自分でこれはしてはいけないという判断をちゃんとする。ただ何でも話し合える関係が「友達」なのではなく、これはいや、などが言えるのが「友達」なんだと思う。こういう取り組みはお互いのことが知れるいい機会だと思った。(4組)

☆人によって同じシチュエーションでも思っていることがだいぶ変わるんだなと思った。相手が思っていることをくみとって自分の言動・行動を変えたらうまくいくんじゃないかと思った。(2組)

☆シチュエーションはすべて駄目じゃないと思った。嫌なら本気で言えばいいし、かかわるのをやめればいい。相手をうつつしいと思っても、友達を続けるということは結局その人が好きということ。ちょっとがまんしよう。(3組)

☆人によって友達への接し方、考え方が違って面白いなと思ったし、友達の考えを取り入れることで人といい関係が作れると思う。(1組)

☆相手の立場になって「されたいやだな」と思うことはしっかり考えてからの方がいいと思った。私は実際にそういう経験があるので、ふだんから大切にしている。(3組)

☆クラスのことを話題にしているみたいでおもしろかったような共感できたような…。やっていいことと悪いことがあるけど、それすらも人の価値観でちがうんだなと思った。相手によって自分の態度も変わってしまうから人と接するのは難しいなと思った。(4組)

☆自分がアウトと思うシチュエーションも人によっては、セーフと思うこともあるから、それを批判するんじゃなくて受け入れていくことも友達関係を継続させていくカギになるのかなと思った。(2組)

☆自分が楽しかったらいいってわけじゃないから相手の気持ちも考える(3組)

☆今回は見ている目線が第三者だったので、評価つけるのが難しかったです。なので、**実際の場面でも、何も知らないのにその場面をみただけでどちらかが悪いと判断するのはよくない**なと思いました。自分の中でこれは絶対だめだと思うこともセーフだと感じる人もいたから、自分の意見が絶対に正しいと思うんじゃなくて、相手の意見も受け入れていきたいなと思いました。(4組)

☆自分だけがいいんじゃなくてみんなが笑える環境にする。相手が笑っているからいいってわけではない。(3組)

☆シチュエーションは、めっちゃ日常であるなと思った。いいことなのか悪いことなのかわからない場面があるからなかなか難しい。なるべく相手の気持ちになって行動したい。(4組)

☆めっちゃ仲いいときもあるけど、**程よい距離をとることも大切**だと思うし、いじられたりしていたら「やめて」という**勇気も大切**だと思う。お互いを大事にしていけばいい関係が続けられると思う。(3組)

☆友達に嫌なことをさせないようないい状態を保てるようにする。**正直に言えばわかってくれるかもしれないから、言うことも大切**だと思う。一人一人の考え方が違うので、互いを尊重しあうことが大切。(1組)

☆友達にもいろんな友達がいるから、関わり方が大切だと思う。**良いこと・わるいことの区別をしたり、素直に謝ることは友達関係を続けるために大切**だと思う。(2組)

☆意見を隠すのがダメ。**ぶつかっていくべきでけんかも必要**。そうしないと理解が生まれない。(3組)

☆ふざけるのも大事だけど、**度を超すのはよくない**。思いやりは大切だし、本当の友達なら思っていることを言わないといけない。(1組)

☆友達関係について考えたことがなかったけど、深く考えたら息苦しくなるからあまり考えないほうがいいと思った。自分はやってもらったことはちゃんと相手に返せるような行動をとるようにしている。(2組)

☆自分と友達は**平等**であること、それぞれの**考え方を尊重**すること、**依存しすぎない**ことを大切に。(3組)

「相手の気持ちを考えなさい」と小さいときから言われてきたと思いますが、実はそれって結構難しい。でも、その難しさに気づいたところがスタート地点です。難しいけど、「わからん!」「どうせ〇〇やろ」とスルーしないで考える時間が大切だと思います。今回みんなが考えた「友達関係をつくり、つづけていくために大切なこと」は、これから中学を卒業し、新しい誰かと関係を築くときにも役立つはずです。6月10日の「ピンク色のキャップ」については次号で紹介します。

